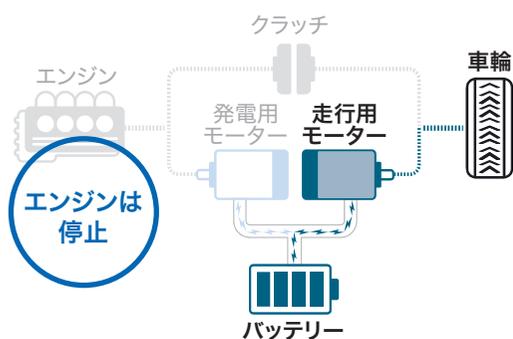


走行状況に応じて、3つのドライブモードをシームレスに切り替えることで、高効率な走行を実現。

モーターによる駆動を基本としながら、必要に応じてエンジンを始動する「SPORT HYBRID i-MMD」。走行状況やドライバーの意思を考慮してエンジン/モーター/バッテリー等を制御し、3つのドライブモードから最適なものを選択。乗用域から高速クルージング、スポーティーな走行領域まで、低燃費かつ爽快なドライビングをお楽しみいただけます。

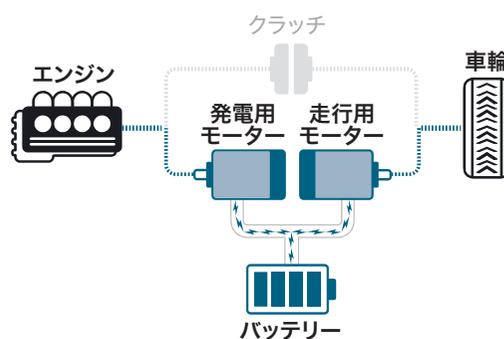


モーターが車輪を駆動



●EVドライブモード

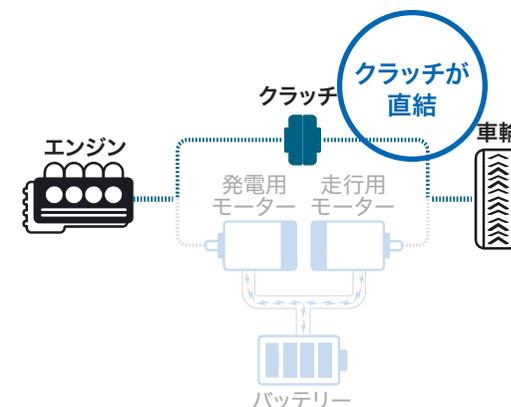
発進時など、エンジンの効率が悪い領域での走行時や、高速走行時でもバッテリー残量の多い場合には、リチウムイオンバッテリーに蓄えられた電気エネルギーによって走行用モーターを駆動。ガソリンを使わずに走行します。



●ハイブリッドドライブモード*

高負荷での走行時やバッテリー容量が少ないときには、エンジンの高効率領域を使って発電用モーターを駆動。発電した電力を走行用モーターへ供給し、低燃費で力強い走りが可能です。また、さらなる高出力が要求された場合、バッテリーからも電力を供給します。

エンジンが車輪を駆動



●エンジンドライブモード*

高速クルージング時は、エンジン直結クラッチを締結して出力軸と駆動軸を直結。高速クルージングに適したギアレシオと、アトキンソンサイクルでの高効率運転により、低燃費でのクルージングを可能にします。

機械的な伝達
電氣的な伝達 <-->

*走行状況に応じてバッテリーへの充電や、バッテリー電力からのアシストを行います。